



## 「躍進する大郷町の将来へ」

昭和 29 年に三ヶ村が合併し、大郷が誕生してから 60 年が過ぎ、今日まで先人、先輩諸兄が努力を重ね、町民と共に着実な歩みを築き上げて来ました。

しかしながら、少子高齢化、グローバル化した国際社会、地方分権の進展等により、自己判断、自己決定、自己責任による地方自治が求められ、大きな転換期を迎えています。

国内人口の減少は想定していましたが昨年、日本創成会議が子供を産む適齢期である、20 歳から 39 歳の若い女性人口が 30 年間で 50% 以上減少すると、消滅都市となる可能性、危険性が高いと警鐘を鳴らしました。また、地方から大都市へ人口が集中することで、地方が衰退していくことも指摘されました。

こうした観点から、平成 36 年度を目標年次とする「まちづくり」の指針として、大郷町総合計画を策定いたしました。

大郷町総合計画は、まちづくりの理念と基本を示すもので、一人ひとりが考え行動し、未来を創るまちづくりとして、町民が主役となり、自然、文化、産業が調和し生きがいと喜び、心の豊かさが感受でき、持続的に躍進する大郷町の実現を目指すものです。

また、大郷町の優れた特性、資源を最大限に生かし「安らかに生まれ、健やかに育ち、朗らかに働き、和やかに老いる」まちづくりに積極果敢に取り組んで参りますので、なお一層のご支援をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたりまして、貴重なご意見、ご提言を多くの町民、大郷町政策審議会委員の皆様から賜りましたことにつきまして、衷心から感謝申し上げます。

今後の計画推進につきまして、ご指導とご協力をお願い申し上げ、挨拶といたします。

平成 27 年 3 月

大郷町長 赤間正幸

